

1 学年 企業見学

夏季休業中の7月30日（火）に1学年の生徒が企業見学に出かけました。1年生の早い段階から仕事に就く上での心構えやマナーを身に付け、職業や産業に対する理解を深めながら、望ましい勤労観・職業観を育成することをねらいとして実施しました。

まず始めに株式会社ミツヒデ様で鉄骨製作の過程を見学し、会社概要の説明をしていただきました。実際に大きな機械を動かす体験もさせていただきました。続いて、新潟染工株式会社様では会社概要の説明を受け、巨大な機械で生地に印刷する工程を見学しました。昼食を五泉市福祉会館でとった後、株式会社雪国まいたけ五泉バイオセンター様でセンター説明の動画を視聴した後、生産現場を見学しました。マイタケの生産量が日本一を誇る広大な施設の中は清潔に保たれ、常時秋の室温湿度が保たれているそうです。

暑い中でしたが、生徒はメモをとりながら真剣に説明を聞き、企業見学をさせていただきました。普段目にする事のない企業の様子や働く方の姿を目にすることができ、進路を考えるきっかけとなったことと思います。

ご協力くださいました企業の皆様、大変お世話になり、ありがとうございました。



株式会社
ミツヒデ様

【見学した感想】

- 貴重な工場見学ができて面白かった。見たこともないような機械がたくさんあった。中はとても暑くて、夏場は大変な仕事だと思う。
- 工場での作業は危険が多いけれども、しっかりと対策をしていた。鉄骨を50年以上も作り続けていてすごいと思った。
- ロボットがたくさんあり、溶接もしていた。人の数は少なかった。ラポルテの骨組みも作っていたと聞いてびっくりした。
- 鉄骨を作るのに多くの工程が必要なのだと驚いた。案内をしてくださった方がおっしゃっていたが、柱が崩れると命を奪ってしまうので、命を背負って、この仕事をしているのがとてもカッコいいなと思った。
- ロボットが溶接をすることに驚いた。いろんな機械や出荷されるまでの流れを知ることができた。



新潟染工
株式会社様

【見学した感想】

- 工場の中は暑かった。夏場の仕事はとても大変だと思う。布ができあがるまでに色々な工程が施されていて、布を作ることも決して簡単なことではないなと感じた。
- 工場にあるものほとんどが機械で出来ていた。乾燥機は 180 度くらいあってすごいと思った。
- 熱を使うところは、すごく暑かった。目視で布の傷などを確認するのは大変だと思った。
- オリンピックやパラリンピックに使われている服が新潟染工さんで染めたものというのは、すごいなと思った。とても暑くて、皆さん本当にすごいなと思った。工程もとても多くて大変でびっくりした。



株式会社雪国ま
いたけ五泉バイ
オセンター様

【見学した感想】

- たくさんの量のきのこがあった。入口で徹底的に体を洗浄、消毒していて、それほどデリケートなのだなと思った。職場の雰囲気が良かった。
- 培地室が 65m×22m という広さでびっくりした。外国の方も働いていた。温度調整など管理が行き届いていた。仕事場に行くまでに清潔になっていて、気持ちよく仕事ができそう。
- 階ごとに消毒をしていてびっくりした。まいたけの育ちやすい気候を再現しているのがすごいと思った。
- とても衛生管理がしっかりとしていた。
- きのこができて出荷するまでの流れを知ることができた。

【今後の高校生活で努力しようと思ったことなど】

- 自分も 50 年間何かに熱中できるものを探して、それを一筋にがんばりたい。
- 暑いところでも集中して行動できる精神力を高めたい。
- 責任が大切。もっと責任を持って生きていきたい。
- 何事にも興味が湧くようにしたい。挨拶を頑張りたい。進んで人の前に出られるような人間になりたいと思った。
- いろんな人とコミュニケーションをとったり、諦めずに課題に取り組んだりしたいと思った。
- 自分がやりたい職業を調べる。
- 課題など自分のやるべきことをしっかりやる。
- コンピュータを使う仕事もあったので、情報でパソコンをいっぱい使っていきたい。
- 外国の人がいっぱいいる職場があったので、英語を頑張ろうと思った。英語コミュニケーションの授業を頑張る。コミュニケーションも大事なので学校でみんなとしゃべっていききたい。
- 努力し続ける精神。持続力。